

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	地元消防団とも協力し、いざという時に慌てず確実な避難誘導ができるよう、職員と利用者が一緒に年間を通じた訓練を繰り返すことを期待したい。	職員一人一人が、消防設備・施設の立地・協力体制等を理解し、的確に行動出来るようになる。	消防設備・施設の立地・協力体制等に関する社内研修を開催する	2ヶ月
2				毎月のミーティングを利用し、消防設備・避難誘導の手順・災害別の対応・協力体制の確認を行う	1ヶ月 ~ 継続
3				年に2回の総合訓練時(利用者参加)に、評価を行い、必要に応じ研修を開催する	5ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。